

# 2025年 平和を考える夏

市内の各施設で7月から8月に実施される平和事業をご紹介します。 ※ いずれも参加無料です。

## おはなし会

事業名	平和を語るおはなし会
内容	『あいうえおの き』レオ・レオニ/作 谷川 俊太郎/訳 『そらいろ男爵』ジル・ボム/文 ティエリー・デデュール/絵 中島さおり/訳 『いのりの石』こやま 峰子/文 塚本 やすし/絵
とき	7月 24日(木)9時45分～
ところ	図書館北分館 1階 ぎょうじのへや
対象	小学生～
講師	ボランティアグループ おはなし☆キララ
問い合わせ	図書館北分館 TEL 770-0519

事業名	平和のおはなし会
内容	『やくそく』那須 正幹/著 武田 美穂/え 『6わのガラス』レオ・レオニ/著 谷川 俊太郎/訳 『いっしょにおいでよ』ホリー・M・マギー/著 パスカル・ルメートル/え 『おばあちゃんの白い鳥』マラク・マタール/著
とき	8月 1日(金)10時30分から11時
ところ	図書館南分館
対象	小学5・6年生
定員	15人程度
講師	ボランティアグループ ベガサス
問い合わせ	図書館南分館 TEL 781-7333

事業名	平和を語るおはなし会
内容	『そらいろ男爵』ジル・ボム/文、ティエリー・デデュール/絵 『字のないはがき』向田 邦子/原作、角田 光代/文、西 加奈子/絵 『やくそく ほくらはぜつたい戦争しない』那須 正幹/著 武田 美穂/え 『さよならジャンボ』やなせ たかし/作・絵
とき	8月 9日(土)15時から
ところ	図書館ことば蔵1階 ぎょうじのへや
対象	5才～小学生
定員	先着15人
その他	開始30分前に会場前にて整理券を配布します
問い合わせ	図書館ことば蔵 TEL 783-2775

事業名	平和クラフトくらぶ
内容	平和のチャームづくり
とき	8月 1日(金)11時から11時30分
その他	申込みはいいませんが、同日10時30分からのおはなし会の参加が必須です(クラフトのみの参加はできません)
ところ	図書館南分館
対象	小学5・6年生
定員	先着15人程度
問い合わせ	図書館南分館 TEL 781-7333

## 図書展示

事業名	平和図書 忘れてはいけない物語
内容	戦争と平和に関する本の展示
とき	7月18日(金)～8月30日(土)
ところ	図書館北分館展示コーナー
対象	児童・一般
問い合わせ	図書館北分館 TEL 770-0519

事業名	あの戦争を忘れない～戦後80年～
内容	太平洋戦争やその後の世界の戦争・紛争などについて調べたり 読んだりする本を展示・貸出します。
とき	8月 1日(金)～8月15日(金)
ところ	図書館ことば蔵2階 児童室
対象	児童
問い合わせ	図書館ことば蔵 TEL 783-2775

事業名	明日へ伝える昭和の戦争～戦後80年を迎えて～
内容	戦争と平和に関する図書、伊丹における戦争体験関連本の展示
とき	8月 1日(金)～8月17日(日)
ところ	図書館「ことば蔵」3階 酒コーナー前
問い合わせ	図書館ことば蔵 TEL 783-2775

事業名	Peace～ピース～
内容	戦争と平和に関する本の展示・貸出
とき	8月 1日(金)～8月15日(金)
ところ	伊丹市立図書館西分室
対象	児童・一般
問い合わせ	図書館西分室 TEL 784-8021

事業名	平和を考える夏
内容	戦争と平和に関する本の展示
とき	8月 1日(金)～8月31日(日)
ところ	図書館神津分館
対象	児童・一般
問い合わせ	図書館神津分館 TEL 764-5991

## 平和映画

事業名	ラジオ体操と映画蔵 「いわたくちのおばあちゃん～ぼく、戦争せんけえね～」
内容	広島に原爆が落とされたときに、家族を失い、一人生き残った いわたくちのおばあちゃんのお話です。 (2009年/20分/日本)
とき	7月30日(水) 9時30分から
ところ	図書館ことば蔵 1階交流フロア
その他	9時30分からのラジオ体操終了後に上映
問い合わせ	図書館ことば蔵 1階交流 貸室担当 TEL 784-8170

事業名	～夏休み☆ニコニコ子ども教室～ 平和映画会
内容	映画「太陽をなくした日」(2002年/20分/日本) 「ヒロシマに一番電車が走った」(1993年/32分/日本) 「おかあさんの木」(1986年/22分/日本)
とき	8月 8日(金)13時30分～15時30分
ところ	『ふらっと』児童館
対象	小学生・中学生・保護者
定員	50名
申込み	6月17日(火)9時～電話・直接 来館にて
問い合わせ	『ふらっと』児童館 TEL 781-2517

事業名	終戦80年・平和都市宣言35周年 映画上映会『ラーゲリより愛を込めて』
内容	終戦後のシベリア。零下40度の強制収容所(ラーゲリ)で帰国を 信じて過酷な強制労働に耐える夫と、夫の帰国を待つ妻の感動 の実話。 監督:瀬々敬久、主演:二宮和也、北川景子 (2022年/134分/日本)
とき	①8月 6日(水)10時15分開演 ②8月 6日(水)15時開演
ところ	東りいたみホール 大ホール
定員	各回1,000人(先着順)
申込み	事前申込みはありません。 整理券は、おひとり1枚、当日のみ会場にて配布します。 ①9時30分から配布 ②14時15分から配布
問い合わせ	人権教育室 TEL 784-8113

スワンホールでの映画会 いずれも対象は一般、申込等は下記「ご案内」をご覧ください。	
事業名	(映画会)「劇場版 荒野に希望の灯をともす」
内容	2019年、アフガニスタンで水路建設に邁進するなか武装勢力に 銃撃されて死去した中村哲医師の足跡を追ったドキュメンタリー。 (2022年/90分/日本)
とき	①8月2日(土) 10時から11時30分まで ②8月2日(土) 18時30分から20時まで
ところ	スワンホール (C)日本電波ニュース社
定員	各25人(先着順)
事業名	(映画会)「関心領域」
内容	アウシュビッツ収容所の隣で 暮らすその所長と家族の生活 を描いた映画。 (2023年/105分/アメリカ・ イギリス・ポーランド)
とき	①8月 3日(日)10時から11時45分まで ②8月 3日(日)13時30分から15時15分まで
ところ	スワンホール
定員	各150人(先着順)
事業名	(映画会)「禁じられた遊び」
内容	戦争で孤児となった5歳の フランス人少女の運命を 描いた映画。 (1952年/87分/フランス)
とき	①8月16日(日)10時から11時30分まで ②8月16日(日)13時30分から15時まで
ところ	スワンホール
定員	各150人(先着順)

スワンホールでの映画会についてのご案内	
申込み	電話、FAX、ホームページ、直接来館、 下の二次元コードから申し込み
その他	一時保育あり。1歳半以上就学前までの幼児対象。 保育料は一人350円。10日前までに要申込み。
問い合わせ	市立中央公民館(スワンホール内) (窓口受付時間:9時から17時30分まで) (第1・第3月曜日休館 ※祝日と重なる場合は翌日) TEL 784-8000 FAX 784-8002



# 2025年 平和を考える夏

今年(ことし)は終戦(しゅうせん)80年、伊丹市(いたみ)平和都市宣言(へいわとしせんげん)35周年(しゅうねん)です。

## 平和映画

事業名	KITA☆シネマ
内容	北分館所蔵のDVDの上映会(平和向け) 「真珠湾80年 生きて愛して、そして」(2021年/99分/日本)
とき	8月10日(日) 13時30分から
ところ	きららホール 2階 201会議室
定員	40名
問い合わせ	図書館北分館 TEL 770-0519

## 展示

事業名	戦争と伊丹の人々
内容	召集令状、千人針、防毒マスク など戦争当時の伊丹にまつわる 資料を展示します。
とき	7月19日(土)～8月29日(金)
ところ	市立伊丹ミュージアム
問い合わせ	市立伊丹ミュージアム TEL 772-5959



事業名	第32回伊丹・平和の美術展
内容	伊丹の芸術家の皆さん(伊丹・平和の美術展実行委員会)が 平和への祈りを込めて、絵画や写真、書などの作品を展示し ます。
とき	8月14日(木)～18日(月) 10時～18時まで
ところ	東1 いたみホール 6階中ホール
その他	ギャラリーコンサートを実施
問い合わせ	伊丹市芸術家協会事務局 文化振興課 TEL 784-8043

事業名	中山博喜写真展「水を招く～干ばつの大地に水路を通した中村哲医師と仲間たち～」
内容	中山さんがNGO団体「ベシャワール会」の現地ワーカーとして、 故・中村哲医師とともにパキスタン・アフガニスタンで活動して いた時の様子を伝える写真展。
とき	8月1日(金)～8月17日(日) 9時から21時30分まで ※8月4日(月)は休館日
ところ	スワンホール
講師・協力	NGO団体「ベシャワール会」
問い合わせ	市立中央公民館(スワンホール内) (窓口受付時間:9時から17時30分まで) (第1・第3月曜日休館 ※祝日と重なる場合は翌日) TEL 784-8000 / FAX 784-8002



事業名	平和パネル展 「山下 静夫 シベリア抑留～1450日の記憶と記録～」
内容	シベリア抑留から生還し、後にその 記憶から詳細な記録と絵を残した 山下 静夫氏の抑留画を展示。 抑留の過酷な現実を知り、 その悲惨さを学びます。
とき	7月29日(水)13時～8月3日(日)16時30分
ところ	図書館ことば蔵1階 ギャラリー
問い合わせ	同和・人権・平和課 TEL 784-8148



事業名	終戦80年・平和都市宣言35周年 平和の絵手紙展
内容	皆様から募集した、平和への想いを込めた絵手紙作品を展示 します。(平和パネル展と同時開催)
とき	7月29日(水)13時～8月3日(日)16時30分まで
ところ	図書館ことば蔵1階 ギャラリー
問い合わせ	伊丹市国際・平和交流協会事務局 同和・人権・平和課 TEL 784-8148

## 講演会

事業名	平和トークイベント 「父から受け継いだシベリア抑留の記憶と記録」
内容	シベリア抑留から生還し、後にその記憶 から詳細な記録と絵を残した故・山下 静夫氏のご子息である山下喜史さんの お話から、シベリア抑留・戦争の悲惨さ を学ぶ。
とき	8月2日(土) 14時開始(13時30分開場)
ところ	図書館ことば蔵地下1階 多目的室1
定員	50人(先着)
講師	山下 喜史さん
申込み	電話、FAX、窓口にて
問い合わせ	同和・人権・平和課 TEL 784-8148



スワンホールでの講演会 いずれも対象は一般、申込等は下記「ご案内」をご覧ください。	
事業名	(講演会) マンガと戦争 ～戦前から現代までの作品をふりかえる～
内容	戦争マンガはどのように戦争を表現し、 戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えて きたのか。戦前から現代までの作品 をふりかえる。
とき	7月27日(日)13時30分から15時まで
ところ	スワンホール
定員	60人(先着順)
講師	京都精華大学理事長・マンガ学部教授 吉村和真さん
事業名	(講演会) アフガンに命の水を ～中村 哲 医師と共に歩んだ5年間で～
内容	2001年からベシャワール会の現地 ワーカーとして故・中村 哲 医師とと もに働いた写真家・中山さんの現地 での体験談。
とき	8月2日(土)13時30分から15時まで
ところ	スワンホール
定員	150人(先着順)
講師	京都芸術大学 教授 中山 博喜さん
事業名	(講演会) 「今だからこそ『平和学』を知ろう ～戦後80年、逆行する国際社会の中で～」
内容	ウクライナやガザでの戦争など、 今の国際社会は多くの危機が重なり 合っています。そんな時代だからこそ 「平和学」に注目し、平和の意味を 考えてみませんか。
とき	8月10日(日)14時から15時30分まで
ところ	スワンホール
定員	60人(先着順)
講師	徳島大学 総合科学部教授 饗場 和彦さん



スワンホールでの講演会についてのご案内	
申込み	電話、FAX、ホームページ、直接来館、右の二次元コードから申し込み
その他	オンライン受講あり。希望者は開催3日前までにホームページから要申込み。 一時保育あり。1歳半以上就学前までの幼児対象。保育料は一人350円。10日前までに要申込み。
問い合わせ	市立中央公民館(スワンホール内) (窓口受付時間:9時から17時30分まで) (第1・第3月曜日休館 ※祝日と重なる場合は翌日) TEL 784-8000 / FAX 784-8001



## コンサート

事業名	ギャラリーコンサート
内容	第32回伊丹・平和の美術展の会場で開催。 アート作品に囲まれた穏やかな空間で伊丹市芸術家協会 会員による生演奏をお届けします。
内容	①池田重一さん(ホルン)、石井晴香さん(ピアノ)による 「ホルンのミニコンサート～ホルンの歴史や仕組み～」 ②小山亜希さん(バイオリン)、大富栄里子さん(ピアノ)による 「きらめく午後のコンサート～Violin & Piano～」
とき	① 8月16日 11時から11時30分まで ② 8月16日 14時から14時30分まで
ところ	東1 いたみホール 6階中ホール
問い合わせ	伊丹市芸術家協会事務局 文化振興課 TEL 784-8043



事業名	第21回 平和の鐘カリヨンコンサート
内容	終戦記念日に、平和を願いカリヨン を演奏します。 市立伊丹高等学校の生徒が司会 進行・伊丹平和都市宣言の朗読を し、参加者で黙とうを捧げます。
とき	8月15日(金) 18時から18時45分
ところ	JR伊丹駅西側 カリヨン塔
問い合わせ	同和・人権・平和課 TEL 784-8148



## 伊丹市平和都市宣言

平和は人が生きるための大本です。戦争はかけがえない生命を奪い、幸せをふみにじります。いま、世界は恐ろしい核兵器をなくし、惨たらしい戦争のない社会をつくろうと、ようやく歩みはじめました。が、ここで心をゆるめてはなりません。戦争は人の心の中にひそんでいるのです。人類が幸せを分かち合える地球環境をつくり、自由と人権を尊び、差別や貧困をなくすことも、すべて平和の問題です。私たち市民は、平和な社会を築くことを誓い、ここに平和都市を宣言します。

平成2年11月10日

伊丹市